



手宮中央

教育目標
やさしい心をもつ子ども
自ら学ぶ子ども
たくましい子ども

学校HP
QR
コード

親が笑うほど、頭のいい子に育つ！

校長 古田 優子

この見出しに惹かれて、本を購入しました。『親が笑うだけで、子どもにとっては素敵なプレゼント！その笑顔の効用とは、どのようなものなのでしょうか？』とあり、手に取らずにはいらませんでした。

親が笑うと、子どものこんな力が育ちます！！

①相手のことを思いやり共感する力

「本当に頭のいい人」とは「他人を幸せにできる人」だと考えることができます。親の愛情をたっぷり受けた子は、人を妬むことも誰かの足を引っ張ることもなく、「みんなで一緒に喜ぶ」ことができます。「共感力」が強く、先に相手のことを理解し、受けとめようとします。それこそが円滑なコミュニケーションの基本であり、愛される極意です。

②自分を信じて積極的に行動する力

前向きに生きる力は、その子の自己肯定感の高さによって決まります。自己肯定感とはつまり「自分が好き」と思える気持ち。自分のことが好きになれば、自分を信じることができます。「私ならできる」と思えることで、難しいこと、新しいことにも果敢に挑戦できるようになるのです。親が笑うだけで、子どもの自己肯定感が高められます。

③最後まであきらめず、やり抜く力

失敗しても、うまくできなくても、お母さんやお父さんが笑顔で受けとめてくれる、そう思えば、子どもは最後まで頑張ることができます。その繰り返しが、子どもの「あきらめない力」を育むのです。その過程において、どうすればできるようになるかと試行錯誤を重ねるので、工夫する力も育ちます。壁にぶつかっても、自分の力で乗り越えられる子になるのです。

なるほどと思いました。笑顔の効果については認識していましたが、親の笑顔がこれほどまでに強い影響力があるとは思っていませんでした。でもいつも笑ってばかりはいられない！と考える方もいらっしゃると思います。その通りです。笑顔も大事ですが、叱ることにだって効用はありますから。では、笑顔でいるために大切なことはなんなのでしょうか？

①あなた自身の人生を楽しむ

なんでも子ども優先、子どものためにと頑張っている人ほど、笑顔の子育てから遠ざかります。大事なのは、あなた自身が満たされ、人生を楽しんでいるかどうかです。子は親の鏡。あなたが楽しそうにしていれば、子どもも自然と笑顔が増えます。そうするとあなたも笑い、というふうに笑顔の循環が生まれます。愛された、認められた、大切にされた・・・心が満たされてこそ人は優しくなれます。だからこそ、あなた自身に優しくすることが大切です。

②孤独感から抜け出す

子育ては、ある意味で孤独です。特にお子さんが小さいときはそうでしょう。答えがなく、どうすればいいのかわからず、悩むことが多いと思います。忙しさのあまり、夫婦で「なんでこんなこともしてくれないの！」とか「文句ばかり言うな！」とストレスをぶつけ合うことも少なくないかもしれません。そういうときは、あなたに共感してくれるだれかに、話を聞いてもらってください。「わかる、わかる！」、そう言ってもらえるだけで、救われるものです。

子どもたちと接する教員も『笑顔』を大事にしなければ・・・と思います。でも、親の笑顔には到底叶いません。保護者の皆様の笑顔に支えられていることを改めて感じ、それが子どもたちの学校での取組につながっているのだと認識しています。子どもたちが笑顔で学校生活を送ることができるよう、私たち教員も温かなまなざしを意識して取り組んでまいります。今学期もよろしく願いいたします。

9月の主な行事予定

1日	なかよし班遠足	13日	スクールカウンセラー来校日
3日	PTA 献血	14日	3年校外学習（栗原蒲鉾店見学） おたる案内人6年
4日	2年水泳学習 合同授業5年 おたる案内人6年	15日	放課後学習会1～3年
5日	遠足予備日（給食なし・弁当持参）	18日	敬老の日
6日	あゆみ学級宿泊学習（～7日） スクールカウンセラー来校日	19日	全校朝会 避難訓練（不審者対応）
7日	おたる案内人6年	20日	スクールカウンセラー来校日
8日	あゆみ学級宿泊学習休養日 放課後学習会1～3年	21日	学芸会特別時間割開始
11日	1年水泳学習 合同授業6年 3年校外学習（マックスバリュ見学） クラブ活動	22日	おたる案内人6年ガイド本番・5年見学 放課後学習会1～3年
13日	公開研究会（5-1 通常5時間、それ以外は B日課4時間）	23日	秋分の日
		25日	放課後学習会4～6年
		28日	おたる案内人5年
		29日	放課後学習会1～3年

潮ねりこみ 7月29日(土)

夏休み中の7月29日（土）、第57回おたる潮まつりの「潮ねりこみ」が行われ、本校は児童、保護者、教職員合わせておよそ70名の梯団を組んで参加いたしました。当日はとても暑い中でしたが、全員が最後まで元気に「潮音頭」を踊り切ることができました。

保護者の皆様のご配慮やご協力に深く感謝しております。



丸岡先生離任

渡部先生着任

今年度4月より本校に勤務していた丸岡亜希子教諭が、7月末をもって退職し、本校を離任しました。4か月という短い間でしたが、全学年の算数の授業にTTとして教室に入ったり放課後学習会で児童の学習をサポートしたりするなど尽力いただきました。

代わりに、6月末まで本校で勤務していた渡部俊哉教諭が、8月より再び本校で勤務することになりました。丸岡先生と同じく全学年の算数TTや放課後学習会を担当いたします。

熱中症予防のための対応について



夏休み中は連日暑い日が続き、2学期が始まってからもさらに一段と気温が高くなっています。先日安心メールでもお伝えしましたが、熱中症予防のために下記の通り対応してまいります。

(1) その日の気温及び暑さ指数（WBGT）を目安に対策を講じます。

※「暑さ指数（WBGT）」とは・・・？

→熱中症を予防することを目的として、気温の他、人体の熱収支に与える影響の大きい湿度や日射・輻射など周辺の熱環境を取り入れて示した指標。

【教育活動の制限の目安】

○暑さ指数31以上 ……体育の授業は原則中止。

28以上31未満 ……激しい運動（体育の持久走など）は中止。

(2) 登下校時や体育の授業、特に気温や暑さ指数の高い日には児童に対しマスクを外すように促します。

もし、家族に高齢者や重症化リスクの高い方がいるなど**特別な事情がありお子様がマスクを外すことができない場合には学校にご連絡ください。**

(3) 屋外での活動の際には帽子を着用し、こまめに水分補給をするよう指導します。

(4) 窓を開けたり扇風機を活用したりして風通しを良くします。

(5) 具合が悪くなった際には、保健室にある窓用エアコンや冷風機を活用します。

(6) 必要に応じて、水筒（中身は水またはお茶）や首に巻く保冷剤等を持ってきて構いません。

